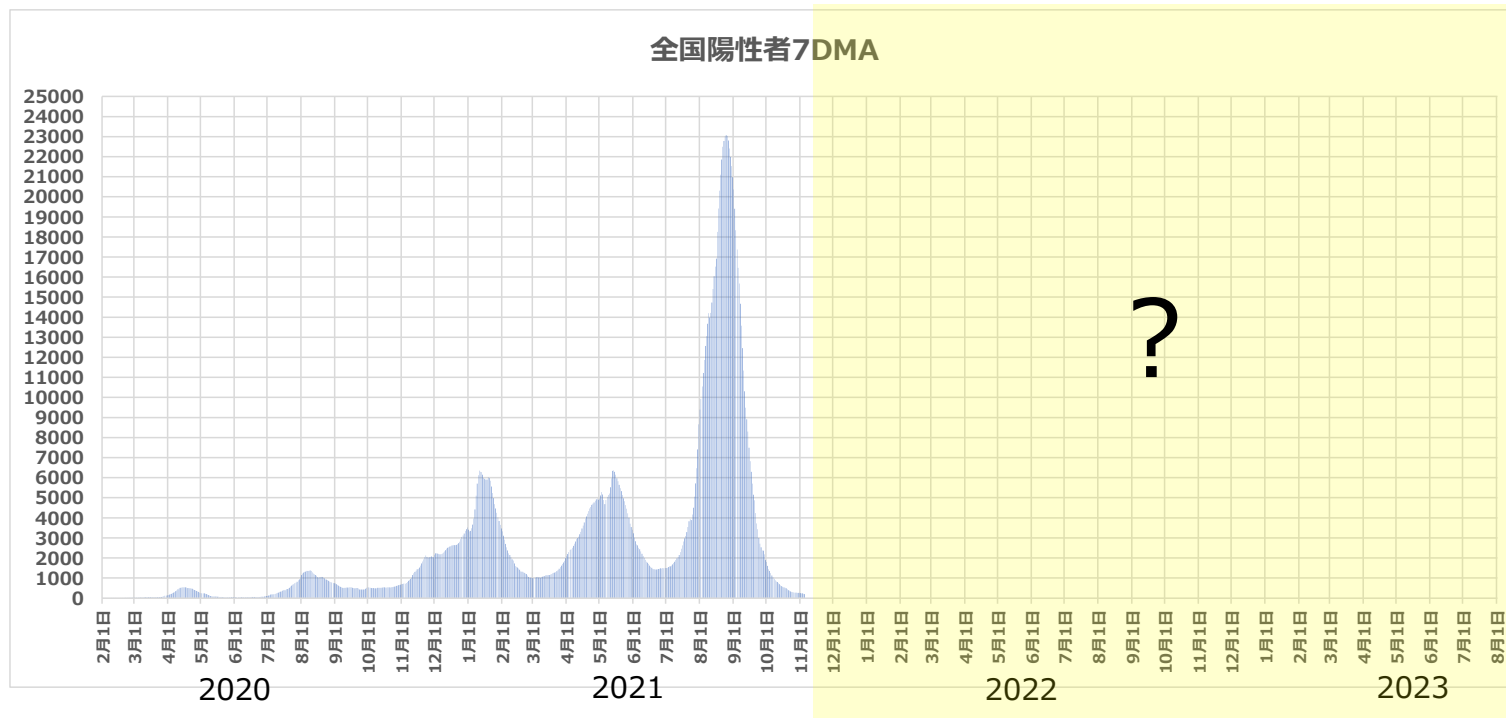


これから2年間の予測



第5波感染者の急減により、「このままコロナは消える!?!」「いや、第6波は必ずやって来る!?!」とか、全国民が疑心暗鬼、期待と不安の渦中にあるように思います。

そこで、第115報では、これからの2年間の予測してみました。レポートを始めるにあたって、昨年4月の1年半前の私見の予測を再掲しました。

国際比較で日本の近未来を予測してみました



再 指 石川

	Japan	Switzerland	Sweden	Germany	Singapore	Australia	Korea	Taiwan	Iceland	Aichi	Golden Princess
人口	12595万	854万	1022万	8315万	564万	2499万	5127万	2360万	35万	755万	3711
感染者数	10,219	26,997	13,216	137,439	5,050	6,533	10,653	395	1,754	391	712
感染者（千対比）	0.08	3.16	1.29	1.65	0.9	0.26	0.21	0.02	5.01	0.05	192
PCR検査（千対比）	0.9	25	7.4	20.9	16	16	10.8	2.2	119.6	1	1000
死亡数	198	1058	1400	4110	11	67	232	6	8	25	14
致死率	1.9%	3.9%	10.6%	3.0%	0.2%	1.0%	2.2%	1.5%	0.5%	6.4%	2.0%
死亡（10万対比）	0.16	12.4	13.7	4.7	0.2	0.27	0.45	0.03	2.29	0.33	377

人口は外務省ホームページ、COVID-19データはWHO及びジョンホプキンス大学より
PCR検査は Our World in Data より

先進国社会レベルおよび人口規模から、日本の近未来（COVID-19）は最多でドイツ、最少で韓国と同等になると推測するのが妥当と考えられる（SARS-CoV-2が日本だけにやさしい、日本の対応が優れている、とは考え難い）中国のデータには隠蔽が少なからずあり、米国の社会レベルは貧富の差がありすぎるので類型比較の対象とせず。

台湾の優れた成績は有能な指導部による極めて迅速で有効な防疫によると考えられる。日本の数字はPCR検査の少なさから不作為の隠蔽と世界から評価されている。

日本(愛知)の近未来は

ドイツ・レベルの最多で；感染者数は約20万(1.2万)人、死者数は約6千(350)人

韓国・レベルの最少で；感染者数は約2万6千(1.6千)人、死者数は約560(34)人

「近未来」を現在とすれば、累計感染者170万ですから予測は大外れです。累計感染者20万であった昨年12月時点でしたら、予測は的中となります。

そういった訳で、第115報ではエンドポイントを約2年先の2023年8月18日に設定して予測してみました。

予測の前提

- ワクチン接種の状況(ブースター接種が順調に進行、5歳-11歳のワクチン接種は行われるが接種率は60%)
- デルタ株を上回る変異株は出現しない

11月5日公表 首相官邸ホームページ

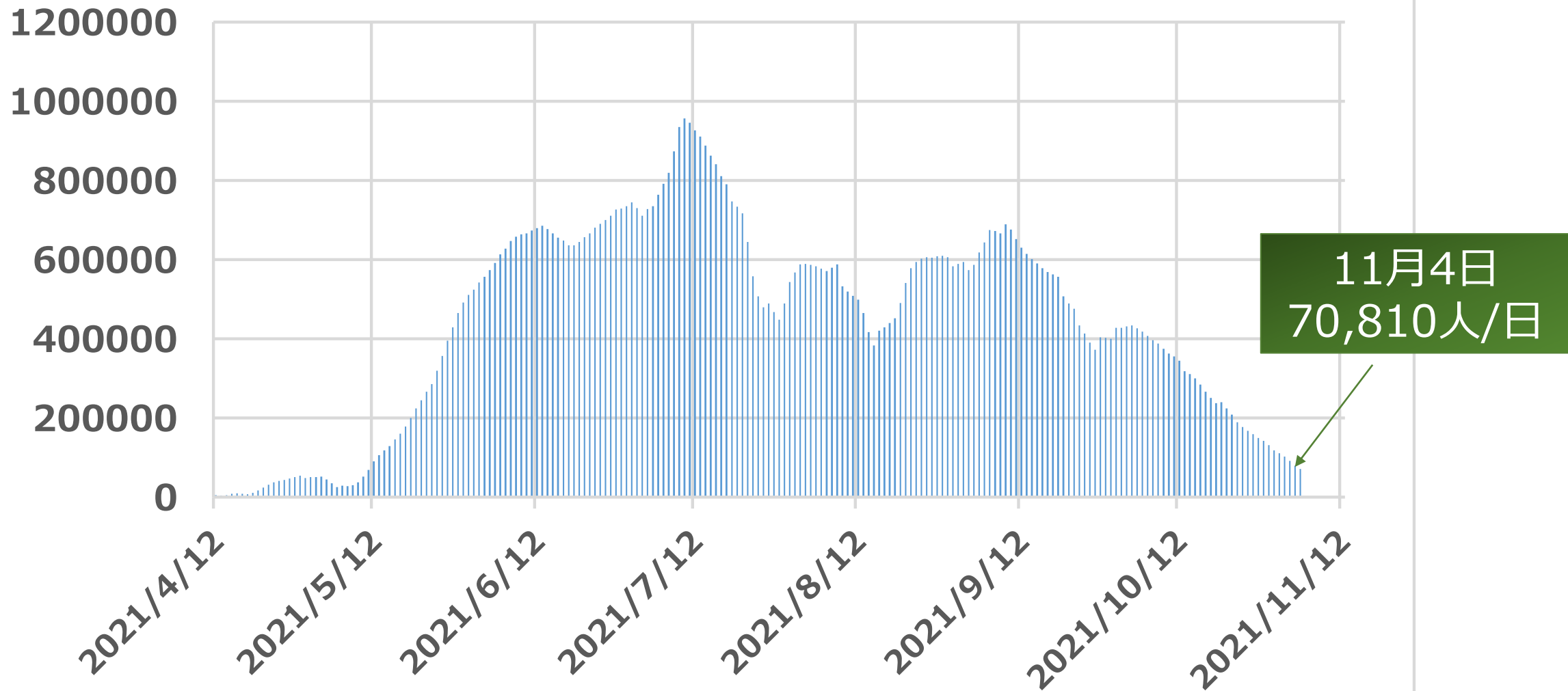
1回以上ワクチン接種者

98,487,956人

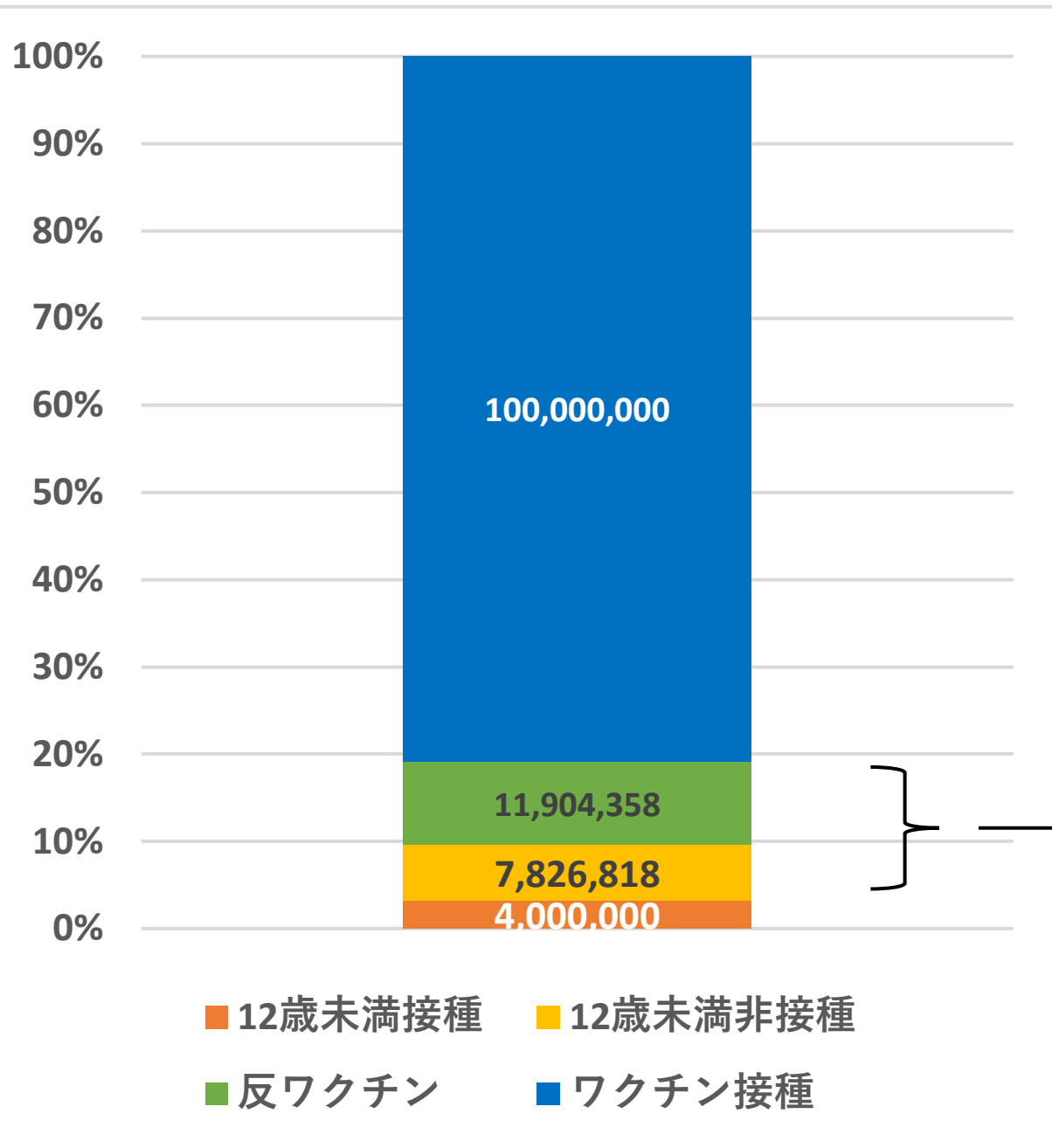
あと150万で1億に到達

一般接種の1回目接種人数/日の推移(7DMA)

11月5日公表 首相官邸ホームページ掲げ



現在のペースで行けば11月中に1億人を達成！



■ 12歳以上の1億人がワクチン接種完了すると予測されます。
 ■ 5～11歳の60%がワクチン接種すると、400万人の小児がワクチン接種完了になると予測されます。
 ■ 残る、12歳以上の反ワクチンの約1千200万人、0～11歳のワクチン非接種の約800万人、合計約2千万人が、SIRモデルのS(Susceptible):感染に感受性のある人として、これからの2年間を感染に向き合い過ごす事になります。

「人口推計（2019年10月1日現在）」(総務省統計局)によれば
 日本人の人口は1億2千373万1176人

2020/1/15に国内1例目の陽性者が診断されて以降、2021/10/31までの
656日間の累計感染者数は

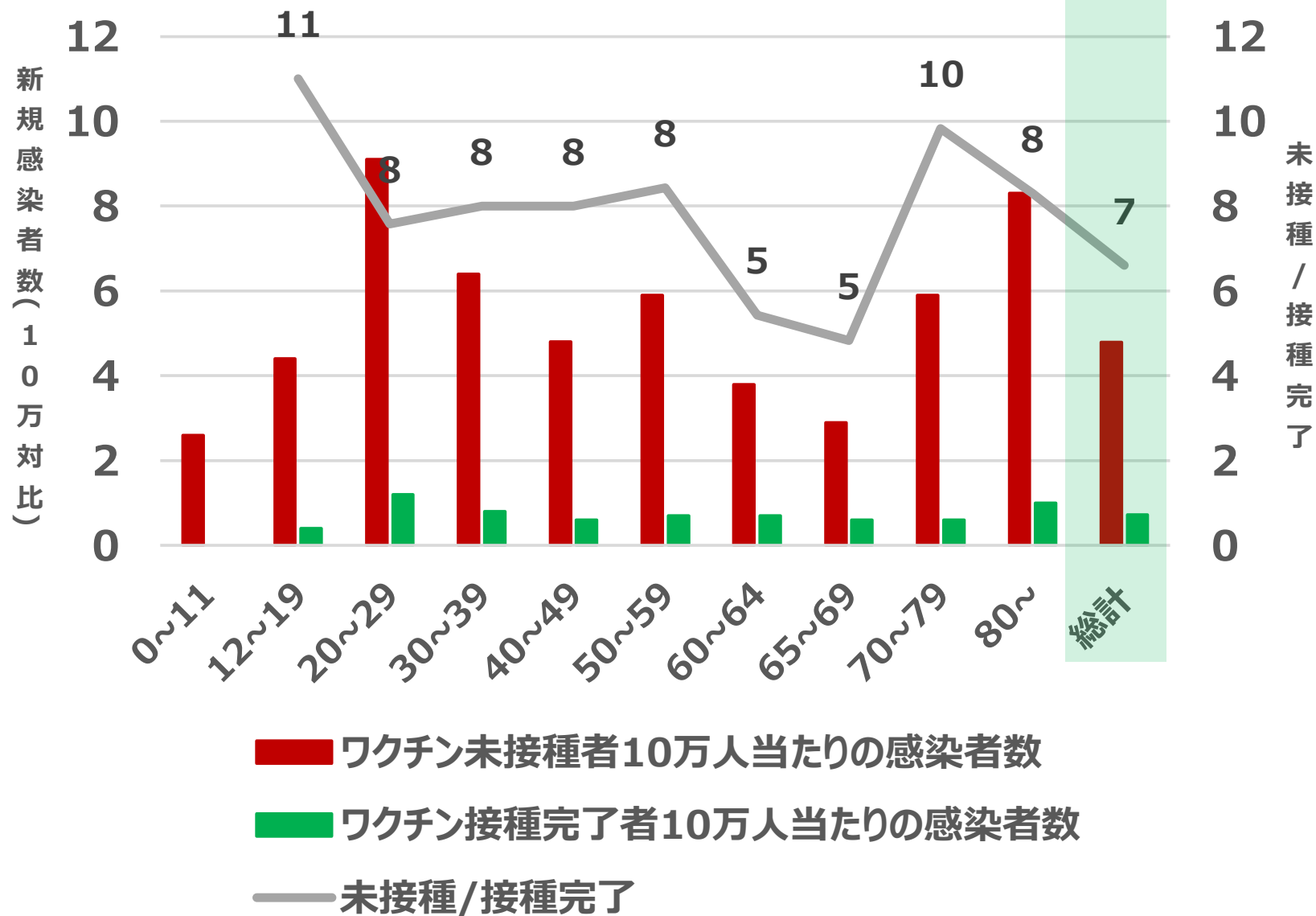
1,718,417人

人口 123,731,176で割ると感染率は

1.4%

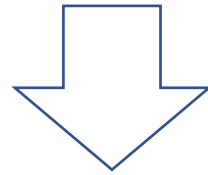
先に推計した Susceptible の2,000万人
×1.4% ≒ 28万人が、今後の656日間に感
染すると単純計算されます。
プラス、ワクチン接種完了者のブレークスルー感
染者数は・・・

年齢階級別, ワクチン接種歴別の新規感染者数(人口10万対比)
(2021/10/15~10/21)



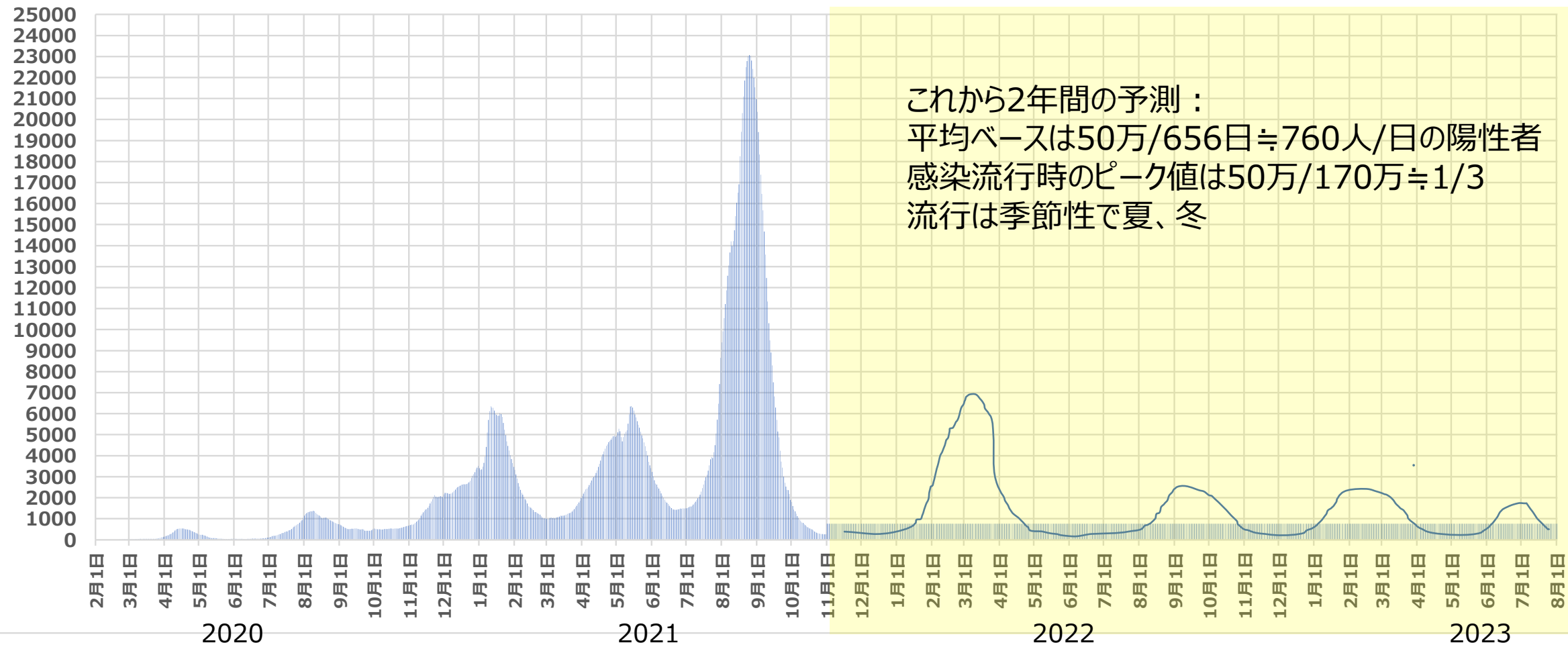
第57回アドバイザリーボード(2021/10/26)に提出された資料からです。ワクチン接種完了で1/7に感染リスクは減少です。1/7=14%ですので概略85%の感染予防効果となります。

ワクチン接種完了した1億400万人×1.4%
×0.15 ≒ 22万人が、今後の656日間にブ
レークスルー感染すると単純計算されます。

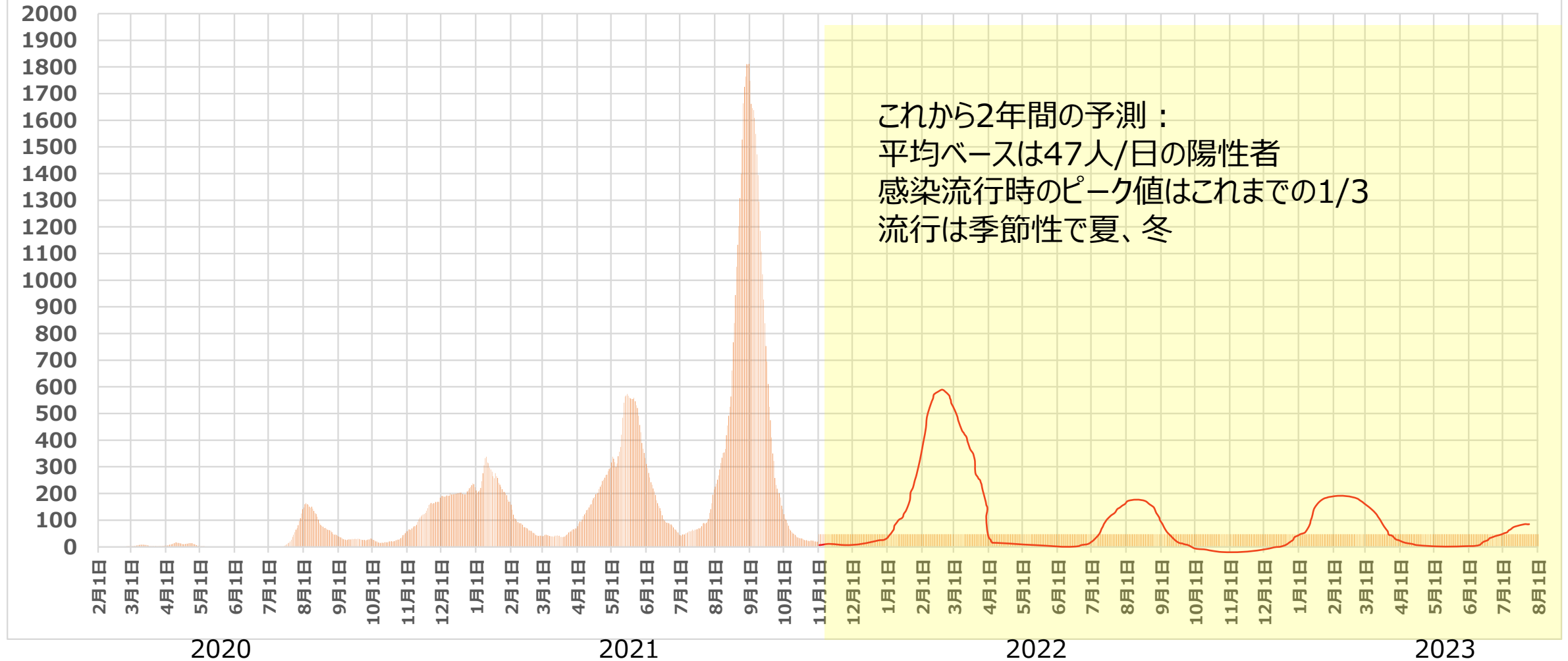


かくして、28万 + 22万 ≒ 50万人が、今後の
656日間に感染すると推計されます。

全国陽性者7DMA



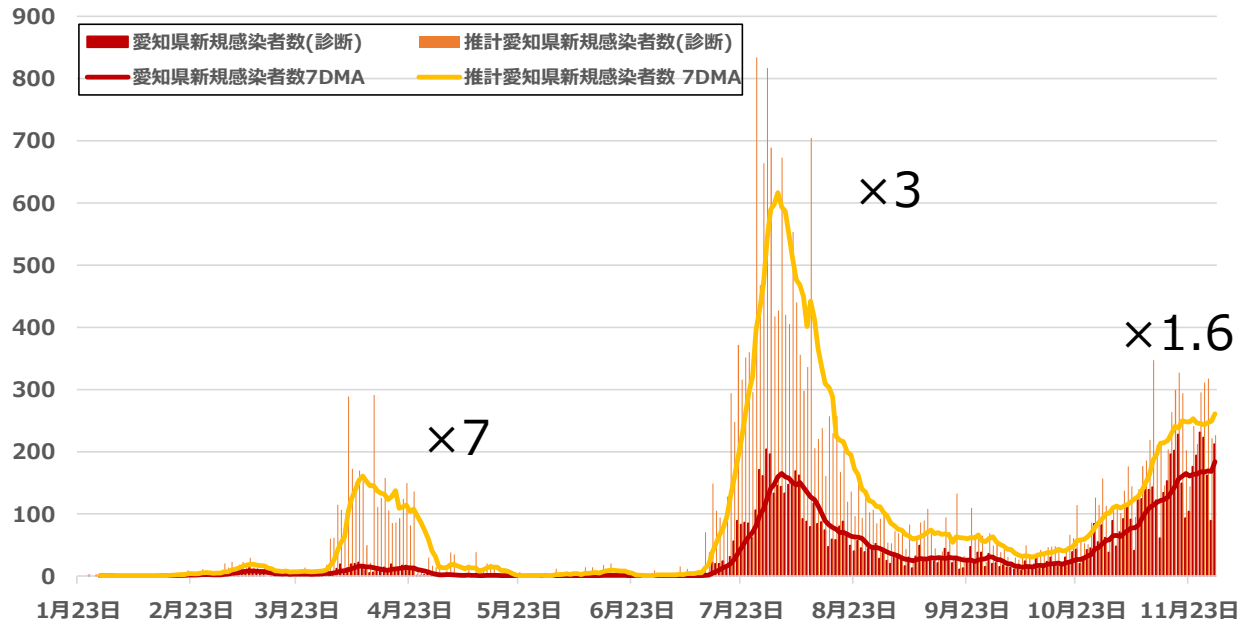
愛知県陽性者7DMA



全国の予測では「ピンと来ないかも」と思い、愛知県にも数字を落として示してみました。

追記：これから2年間のどこかのタイミングで、
COVID-19が現在の2類扱いから5類に変更
される事が想定されます。そうすると・・・

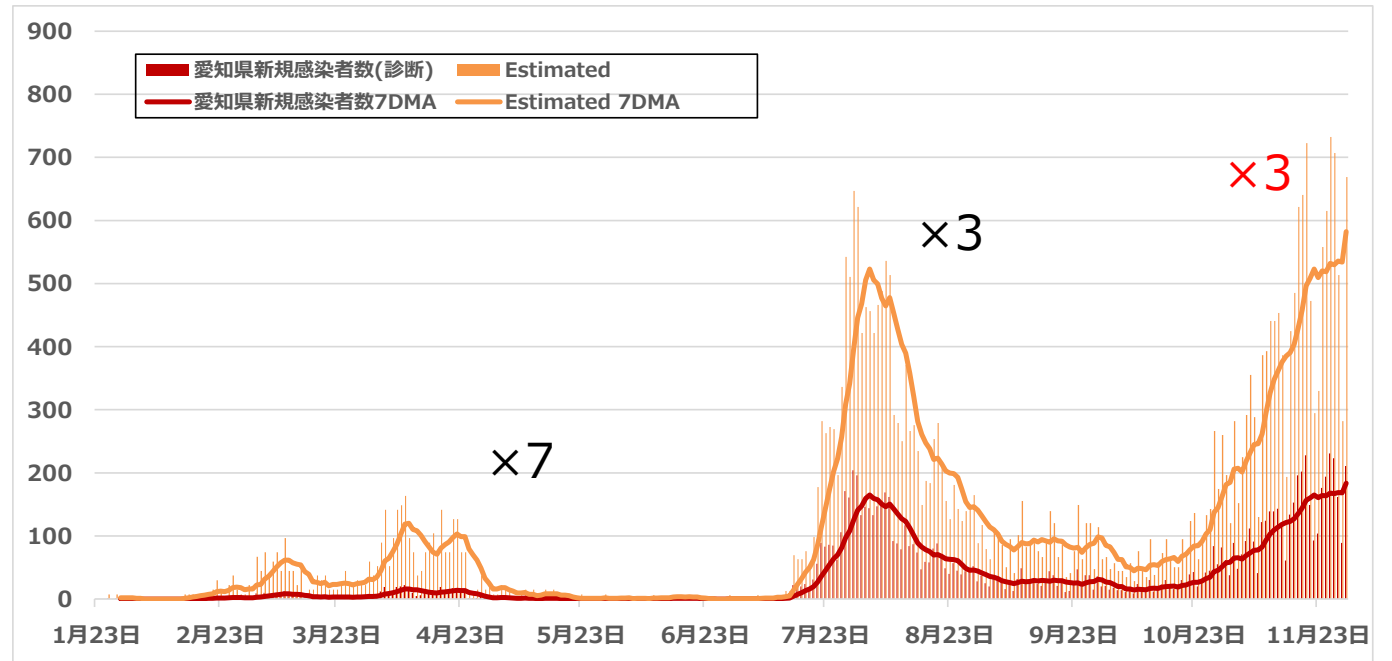
第41報
(2020.12.7)
再掲



第53報

Reported by K Ishikawa, Feb 9, 2021

第3波でも第2波と同じ程度に「取りこぼした」と仮定して再計算したのが右図です。その結果の抗体陽性率は0.47%でした。



我が国の従来のPCR検査へのアクセスの隘路
が取り除かれて、これまで取りこぼしてきた陽性
者が把握されるようになり、今回の予測値が
2倍くらい上昇する事も考えられます。